

製品名: MCH-2R ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab13709**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000
分子量	39kDa

抗原情報

遺伝子名	MCHR2
別名	MCHR2; GPR145; SLT; Melanin-concentrating hormone receptor 2; MCH receptor 2; MCH-R2; MCHR-2; G-protein coupled receptor 145; GPRv17; MCH-2R; MCH2; MCH2R
遺伝子 ID	84539.0
SwissProt ID	Q969V1
免疫原	抗血清はヒト MCHR2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 291-340

背景

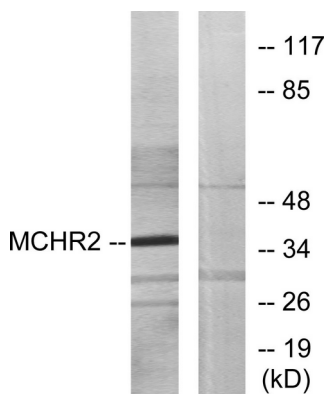
機能: メラニン凝集ホルモンの受容体で、ホスホイノシチド加水分解を活性化する G タンパク質と共役する。類似性: G タンパク質

共役受容体 1 ファミリーに属する。組織特異性: 脳特異的に発現し、大脳皮質、海馬、扁桃体に最も多く発現する。小脳、視床、視床下部では発現が検出されない。機能: メラニン凝集ホルモンの受容体で、ホスホイノシチド加水分解を活性化する G タンパク質と共役する。類似性: G タンパク質共役受容体 1 ファミリーに属する。組織特異性: 脳特異的に発現し、大脳皮質、海馬、扁桃体に最も多く発現する。小脳、視床、視床下部では発現が検出されない。

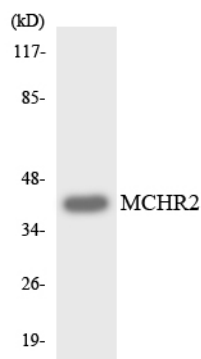
研究分野

神経活性リガンド-受容体相互作用;

画像データ



MCHR2 抗体を用いた HUVEC 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



MCHR2 抗体を使用した HeLa 細胞の溶解物のウェスタン ブロット分析。